

## 令和4年度 授業評価アンケート通年集計結果（専門学校浜松医療学院）

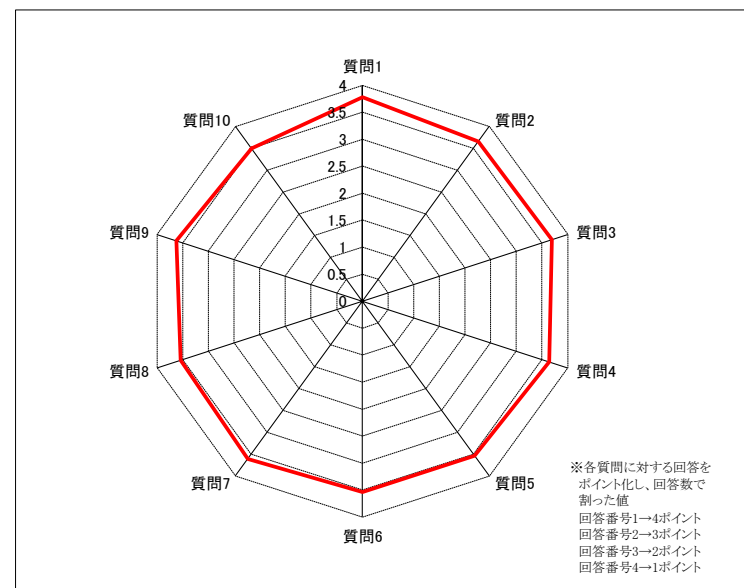
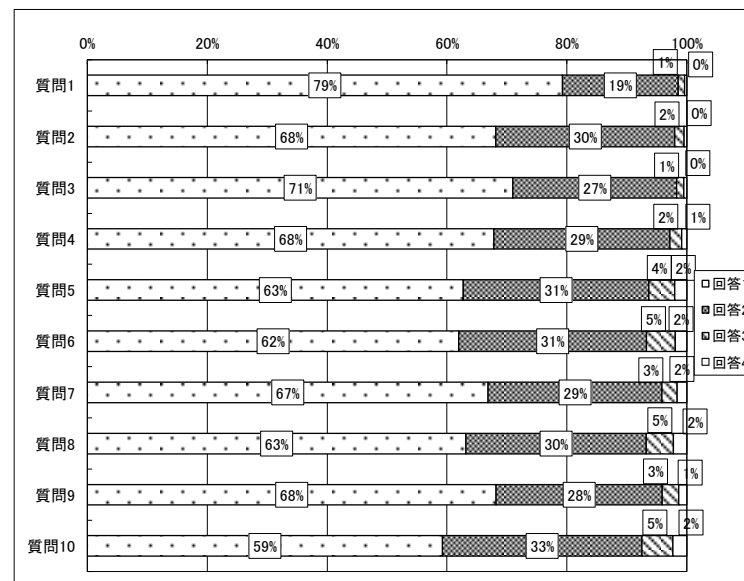
学科	<b>鍼灸・柔道整復学科（学校全体）</b>	学科
学年	<b>全学年（1・2・3年）</b>	年
部 / 組	<b>全部 / 全組</b>	部 / 組
授業科目	<b>全科目</b>	

回答番号	1	よく当てはまる。
	2	ほぼ当てはまる。
	3	あまり当てはまらない。
	4	ぜんぜん当てはまらない。

	質問	回答				
		1	2	3	4	無回答
1	自分は授業に遅刻や欠席をしないように努めた。					
2	自分は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。					
3	自分は授業を受ける際に、きちんとマナーを守っている。 (携帯電話の操作、飲食、途中入室、私語、居眠り等をしていない。)					
4	授業はシラバスの通り、計画に従って実施された。					
5	教材やプリントを用いるなど、学生が興味・関心をもてるように工夫された授業である。					
6	授業の量・速度・レベルは適切である。					
7	教員は学生の質問や意見に対し、丁寧に適切な対応をしていた。					
8	教員は学生が理解できるよう、わかりやすく授業を進めていた。					
9	教員の話し方、言葉遣いは適切である。					
10	授業で「わかった」、「できた」と思うことがある。					

学生の受講姿勢は学年・学科を問わず良い傾向にあり、アドミッションポリシーに掲げられる「学業に対して意欲的・自主的に学ぶ」という点は教育効果として浸透してきていると考える。  
 ポイント化されたグラフに全体的なバランスの崩れは見受けられないが、相対的な学生の授業満足度向上を目指しながら、質問項目10の改善に結び付けられる取り組みに教務部全体で力を注ぎたい。

教務部長



## 令和4年度 授業評価アンケート通年集計結果（柔道整復学科）

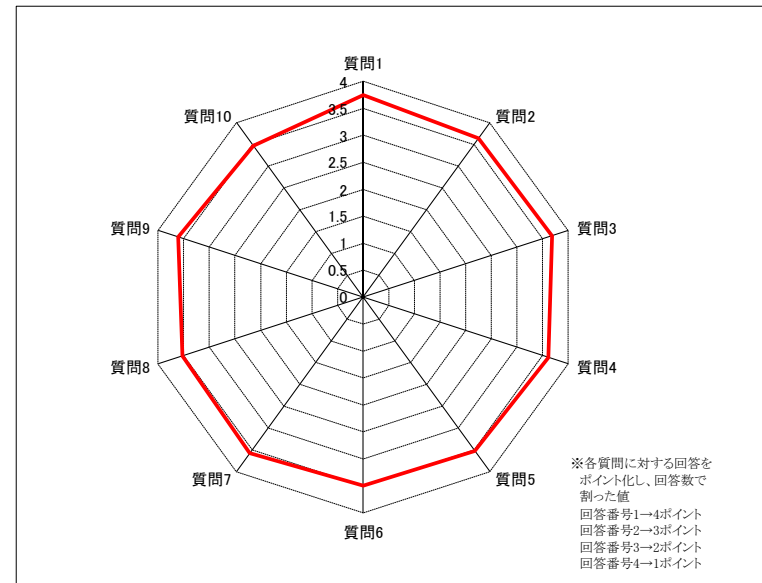
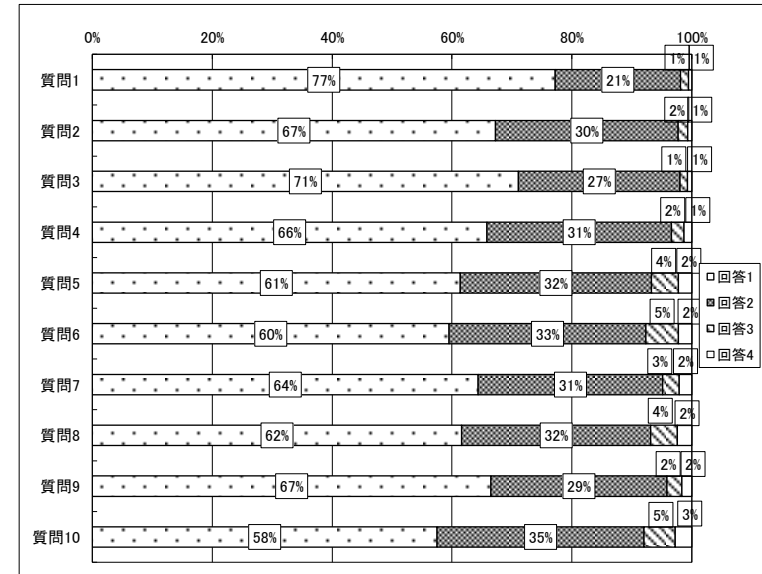
学科	<b>柔道整復学科</b>	学科
学年	<b>全学年(1・2・3年)</b>	年
部 / 組	<b>全部 / 全組</b>	部 / 組
授業科目	<b>全科目</b>	

回答番号	1	よく当てはまる。
	2	ほぼ当てはまる。
	3	あまり当てはまらない。
	4	ぜんぜん当てはまらない。

	質問	回答				
		1	2	3	4	無回答
1	自分は授業に遅刻や欠席をしないように努めた。					
2	自分は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。					
3	自分は授業を受ける際に、きちんとマナーを守っている。 (携帯電話の操作、飲食、途中入室、私語、居眠り等をしていない。)					
4	授業はシラバスの通り、計画に従って実施された。					
5	教材やプリントを用いるなど、学生が興味・関心をもてるように工夫された授業である。					
6	授業の量・速度・レベルは適切である。					
7	教員は学生の質問や意見に対し、丁寧に適切な対応をしていた。					
8	教員は学生が理解できるよう、わかりやすく授業を進めていた。					
9	教員の話し方、言葉遣いは適切である。					
10	授業で「わかった」、「できた」と思うことがある。					

学生自身の授業取り組み姿勢に関する質問項目の評価が高くなっている。授業出席や態度について自ら積極的に行えていると認識していることは、学生がモチベーション維持に努めている結果のひとつであるといえる。しかし、質問10の『わかった・できた』とする質問評価と前半の自己評価が一致しておらず、自らの出席・態度・意欲には問題はないが、学生が授業をしっかりと理解出来たという満足感を学生が充分を得られていないことを示す結果ともいえる。このような学生の存在を認識しなければ、頑張っても成果に結びつかないと感じて意欲の低下につながるかもしれない恐れがある。授業改善への取り組みを通じて、各単元ごとに学生に『わかった・できた』と感じてもらえる場面を作り出すことが必要であると考え。

柔道整復学科 学科長



## 令和4年度 授業評価アンケート通年集計結果（鍼灸学科）

学科	<b>鍼灸学科</b>	学科
学年	<b>全学年(1・2・3年)</b>	年
部 / 組	<b>全部 / 全組</b>	部 / 組
授業科目	<b>全科目</b>	

回答番号	1	よく当てはまる。
	2	ほぼ当てはまる。
	3	あまり当てはまらない。
	4	ぜんぜん当てはまらない。

質問	回答				
	1	2	3	4	無回答
1	自分は授業に遅刻や欠席をしないように努めた。				
2	自分は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。				
3	自分は授業を受ける際に、きちんとマナーを守っている。 (携帯電話の操作、飲食、途中入室、私語、居眠り等をしていない。)				
4	授業はシラバスの通り、計画に従って実施された。				
5	教材やプリントを用いるなど、学生が興味・関心をもてるように工夫された授業である。				
6	授業の量・速度・レベルは適切である。				
7	教員は学生の質問や意見に対し、丁寧に適切な対応をしていた。				
8	教員は学生が理解できるよう、わかりやすく授業を進めていた。				
9	教員の話し方、言葉遣いは適切である。				
10	授業で「わかった」、「できた」と思うことがある。				

昨年度とほぼ同様の結果であったと見受けられる。昨年度の課題であった適正配置などをはじめとする労働環境の安定感が多少なりとも影響していたと窺える。  
強いてあげるなら低評価が目立った質問8と質問10については、学生自身の理解力にも依存する要素であるため、入学前からの学力や学習習慣の水準がより高い生徒の関心を惹起するような学校づくりと、入学後の予習・復習等の生活指導に対して保護者と共に注力する必要があると思料する。

鍼灸学科 学科長

